

建設DXチャレンジモデル工事

県内各地区で発注予定！

昨年実施した「建設DX普及キャラバン」において、中小建設事業者におけるICTやデジタル技術の普及率が課題となっていることが分かりました。

そこで県では、中小事業者が受注する規模の工事を対象に「建設DXチャレンジモデル工事」を発注します。

対象工事においては、**県から自動追尾型TS（杭ナビ）を無償で貸出し**、工事の中で使用してもらうことで、活用によるメリットを実感してもらいます。

使い方などもフォローしながら工事を実施してもらえますので、ぜひ対象工事への入札をご検討ください！

※対象となる工事は、あらかじめ入札公告や特記仕様書に「建設DXチャレンジモデル工事」の対象と記載したものです。

※受注した際は、従来のやり方と「杭ナビ」を使った場合の違いを調査させていただきますので、ご協力ください。

【↓実施要領はこちら↓】

山形県建設企画課HP

工程

着工前測量



【従来】



【ICT活用】



丁張設置



各工程で作業省力化
導入メリットを実感



出来形管理



導入効果をまとめ
中小事業者へPR

